

平成29年度岡山県職業訓練実施計画

平成29年4月1日
岡 山 県
岡 山 労 働 局

1 総説

(1) 計画のねらい

この計画は、現下の雇用失業情勢等を踏まえ、職業能力開発促進法（以下「能開法」という。）第16条第1項の規定に基づき設置する公共職業能力開発施設において実施する職業訓練（能開法第15条の7第3項の規定に基づき実施する職業訓練（以下「委託訓練」という。）を含む。以下「公共職業訓練」という。）及び職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律第4条第1項の規定により厚生労働大臣の認定を受けた職業訓練（以下「求職者支援訓練」という。）について、計画期間中の対象者数等を明確にし、計画的な公共職業訓練及び求職者支援訓練（以下「公的職業訓練」という。）の実施を通じて、職業の安定、労働者の地位向上等を図るものである。

また、公共職業能力開発施設は、本計画を実施する際に、岡山労働局、公共職業安定所、岡山県等関係機関との連携を図り、効率的かつ効果的な公共職業訓練の実施を図るものとする。

(2) 計画期間

計画期間は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までとする。

(3) 計画の改定

この計画は、職業訓練の実施状況等を踏まえ、必要な場合には改定を行うものとする。

2 労働市場の動向と課題等

(1) 労働市場の動向と課題

平成29年1月の県内の有効求人倍率は1.78倍と平成4年1月以降で最も高い有効求人倍率となるなど、雇用情勢の改善が進んでいる。

県内の産業構造の特徴として、製造業のウエイトが高いことが挙げられる。経産省「RESAS地域経済分析システム」（平成26年）によると、産業別従業者数（構成比）では、製造業は19.8%と全国平均16.0%を上回っている。

繊維、耐火物をはじめとする地場産業のほか、農業機械、造船、自動車、電子機器などの加工組立型産業が集積し、中でも、精密・微細なものづくりを可能とする要素技術や機械製造技術の集積が高く、「マイクロものづくり岡山推進協議会（会長：県知事）」を設立し、これらの育成支援を行っている。

少子高齢化が進展する中、県内経済の持続的な成長のためには、「働き方改革」の推進等を通じた非正規労働者の待遇改善、長時間労働の是正、人材育成の強化・人材確保対策の推進、地方創生の推進及び労働者が安全で健康に働くことができる職場づくりなどにより、労働環境の整備・生産性の向上を図ることが喫緊の課題であ

る。

直近の総務省「就業構造基本調査」(平成 24 年)によると、県内で会社などの役員を除く雇用者は 777,700 人となっており、そのうち、パート・アルバイト・派遣社員・契約社員などの非正規雇用労働者数は 285,600 人(雇用者に占める比率 34.5%)と前回調査(平成 19 年)の 242,800 人(雇用者に占める比率 28.3%)から 17.6%増加している。

このうち、若年者の雇用者に占める非正規雇用労働者の割合は、15～24 歳層で 43.0%と平成 19 年調査に比べて 7.1 ポイント上昇しているほか、25～34 歳層では 29.1% (同 4.4 ポイント上昇)、35～44 歳層では 28.1% (同 3.7 ポイント上昇)と、いずれも非正規雇用労働者の割合が高くなっている。これまで能力開発機会に恵まなかった非正規雇用労働者等に対して、公的職業訓練の受講を通じた職業能力の向上、安定的な雇用への移行を促進し、県内経済を支える人材の確保・育成を図っていく必要がある。

女性については、前掲の「就業構造基本調査」(平成 24 年)では、前職を「出産・育児のため離職した」とする無業者 28,700 人のうち、就業希望者が 17,200 人存在し、そのうち 4,400 人が実際に仕事を探したり、準備している者とされている。また、県内の育児中の女性(25～44 歳) 87,200 人の有業率は 56.7% (有業者 49,400 人)と全国平均(58.3%)を下回っている状況にもあり、出産等でキャリアを中断した女性の活躍促進に向けた職業能力開発が重要となっている。

なお、母子家庭の母等、生活保護法第 6 条第 1 項に規定する被保護者や生活困窮者については、市町村等関係機関との連携を強化した上で、職業能力開発を含めた就労支援が重要である。

このほか、高齢者については、生涯現役社会の実現に向けて職業能力開発を推進していく必要があるほか、障害者についても障害者の福祉施策と雇用施策との有機的な連携を図りつつ、個々の障害者の就業ニーズに応じた職業訓練を提供し、職業の安定を図る必要がある。

(2) 平成 28 年度における公的職業訓練をめぐる状況

平成 28 年 4 月から平成 28 年 12 月末現在で、県内の新規求職者は 66,769 人であり、そのうち特定求職者に該当する可能性のある者の数は 30,097 人となっている。

① 平成 28 年度の職業訓練の受講者数(平成 29 年 1 月末現在)は次のとおりである。

【離職者訓練】

・公共職業訓練	県立校	施設内訓練	164 人
		委託訓練	1,064 人
・求職者支援訓練	ポリテクセンター	施設内訓練	344 人
		基礎コース	39 人
		実践コース	230 人

【学卒者訓練】

・公共職業訓練	県立校	71 人
	中国職業能力開発大学校	154 人

【障害者対象訓練】

・公共職業訓練	県立校	15人
	吉備職リハ	63人

②平成28年度の職業訓練（離職者訓練）の就職率（訓練終了後3か月後の実績）は次のとおりである。

・公共職業訓練	施設内訓練	96.7%	（平成28年9月までの修了生）
	委託訓練	65.8%	（平成28年8月までの修了生）
・求職者支援訓練	基礎コース	-	（平成28年6月までの修了生）
	実践コース	78.2%	（平成28年6月までの修了生）

3 計画期間中の公的職業訓練の対象者数等

(1) 実施方針

求職者を対象とする職業訓練については、人材不足が深刻な分野、成長が見込まれる分野等における人材育成に重点を置きつつ実施する。

このため、企業の人材ニーズや離職者等の多様な就業ニーズを把握するとともに、引き続き、地域の関係者が連携・協力関係を強化するための連絡・協議の場を設け、職業訓練を計画的かつ効果的に実施する。

また、産業界・教育訓練機関団体等の協力も得ながら、職業能力評価制度、民間教育訓練機関における職業訓練サービスガイドライン等の更なる整備及び普及も進めていくこととする。

(2) 公共職業訓練（離職者訓練）の対象者数等

①施設内訓練に係る実施規模と分野

- ・平成29年度においては、18科目649人の訓練定員を確保する。
- ・岡山県立高等技術専門校（以下「県立専門校」という。）では、地域住民サービスの観点から地域企業や地場産業の人材ニーズに応じた多様な分野の基礎的な訓練を実施する。
- ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岡山支部（以下「機構」という。）では、主に民間では実施をしていない「ものづくり」分野の高度な訓練を実施し、雇用のセーフティネットとしての訓練機会を確保する。施設内訓練のうち、3コース60人については、企業実習と座学を一体的に組み合わせた訓練（以下「日本版デュアルシステム」という。）として実施するものとする。

また、ものづくり分野における女性の能力開発機会の確保の観点から、女性対象の訓練コースを1科新設する。

施設名	定員	訓練科	
		科数	訓練科名
県立南部高等技術専門校	90人	4科	総合左官科、塗装科、造園施工管理科、アパレルビジネス科

県立北部高等技術専門校	120 人	4 科	木工科、エクステリア科、OA事務科、ケアサービス科
ポリテクセンター岡山	439 人	10 科	CAD・NC機械科、CAD・ものづくりサポート科（女性対象）、生産管理技術科、溶接技術科、電気・通信施工技術科、ICTシステムサポート科、住宅リフォーム技術科 【日本版デュアルシステム】 機械加工技術科、金属加工技術科、電気設備技術科
合 計	649 人	18 科	

※就職率の目標 80%以上 とする。

②委託訓練に係る実施規模と分野

- ・平成 29 年度は、県立専門校において 32 科目 1,565 人の訓練定員を確保する。
- ・設定コースは、保育、介護等の人材不足分野や事務系、サービス系分野等において充実を図るものとする。その対象者数のうち、介護福祉士 25 人及び保育士 15 人については資格取得を支援する 2 年間の訓練として実施する。また、2 コース 30 人については実践的職業能力の付与が必要な者に対する日本版デュアルシステムとして実施するものとする。

また、出産・育児を理由とする離職後の再就職に向けた職業能力開発への支援として、託児サービス付き訓練を 9 コース設定する。

施設名	定員	訓 練 科	
		科数	訓練科名
県立南部高等技術専門校	1,230 人	21 科	保育士養成科、介護福祉士養成科、 <u>パソコンワーク初級科</u> 、パソコンワーク中級科、インテリアコーディネーター科、営業事務科、 <u>経理事務科</u> 、ファイナンシャルプランナー科、不動産ビジネス科、 <u>起業家養成科</u> 、貿易事務・実務科、 <u>医科医療事務科</u> 、医科・歯科医療事務科、 <u>介護サービス科</u> 、CAD オペレーター科、総務・経理事務科、ネットショップ運営科、経理事務エキスパート科、介護スペシャリスト養成科 【日本版デュアルシステム】 デュアルシステム経理スペシャリスト科、デュアルシステム医療事務科

県立北部高等技術専門校	335 人	11 科	
北部校	245 人	7 科	パソコンワーク初級科、経理事務科、医科医療事務科、介護サービス科、総務・経理事務科、ネットショップ運営科、介護スペシャリスト養成科
美作校	90 人	4 科	パソコンワーク初級科、医科医療事務科、介護サービス科、総務・経理事務科
合 計	1,565 人	32 科	

(注) 表中、下線のある訓練科は「託児サービス付き訓練」を実施するもの。
 ※就職率の目標 75%以上 とする。

(3) 公共職業訓練（在職者訓練）の対象者数等

- ・平成 29 年度においては、182 コース 2,272 人の訓練定員を確保する。
- ・県立専門校では、地域企業や地場産業の訓練ニーズに対応した訓練を実施する。
- ・機構では、県や民間教育訓練機関では実施することが困難な高度な「ものづくり」分野における技能及び知識を習得するための訓練を実施する。

施設名	定員	訓 練 科	
		コース数	コース
県立南部高等技術専門校	335 人	15 回	建築系（設備工事、左官施工、建築塗装、鋼橋塗装）、機械・金属系（アーク溶接）、縫製
県立北部高等技術専門校	170 人	10 回	
北部校	150 人	9 回	建築系（電気工事、建築工事、CB 工事）
美作校	20 人	1 回	機械・金属系（自動車点検）

ポリテクセンター岡山	725 人	67 回	建築系（建築計画・設計技術）、機械設計系（機械設計・製図・CAD 活用）、機械・金属系（機械加工、NC 加工、機械測定、溶接加工、プレス加工技術）、電気・電子系（有接点シーケンス、PLC 制御技術）、生産管理系（生産情報システム技術、生産管理・人材育成）
中国職業能力開発大学校	1,042 人	90 回	機械設計系（機械設計・製図・CAD 活用）、機械・金属系（機械加工、NC 加工、機械測定、熱処理技術、機械保全）、電気・電子系（電子回路設計、電気・電子測定、有接点シーケンス、PLC 制御、空気圧制御、電気系保全、マイコン制御、組込み関連技術）、生産管理系（生産情報システム、画像処理・信号処理技術）、その他（環境・省エネルギー技術）
合 計	2,272 人	182 回	

(4) 公共職業訓練（学卒者訓練）の対象者数等

- ・平成 29 年度においては、14 科目 270 人の訓練定員を確保する。
- ・県立専門校では、職業に必要な基礎的な技術・知識を習得させるための訓練（高等学校卒業者等 1 年～2 年間）を実施する。
- ・機構中国職業能力開発大学校では、職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を習得させるための訓練（高等学校卒業者等 2 年間）を実施する。

施設名	定員	訓 練 科	
		科数	訓練科名
県立南部高等技術専門校	50 人	3 科	精密機械科、環境設備工学科、溶接科
県立北部高等技術専門校	70 人	4 科	
北部校	30 人	2 科	電気設備科、木造建築科
美作校	40 人	2 科	自動車工学科、自動車車体整備科

中国職業能力開発大学校	150 人	7 科	
専門課程	70 人	3 科	生産技術科、電気エネルギー制御科、電子情報技術科
応用課程	65 人	3 科	生産機械システム技術科、生産電気システム技術科、生産電子情報システム技術科
専門課程活用型	15 人	1 科	【日本版デュアルシステム】 メカトロニクス技術科
合 計	270 人	14 科	

(5) 障害者等に対する公共職業訓練の対象者数等

- ・平成 29 年度においては、15 科目 172 人の訓練定員を確保する。
- ・県立専門校では、障害のある人が身近な地域で多様な職業訓練を受けられるよう、障害者の雇用促進に効果的な訓練を実施する。
- ・国立吉備高原職業リハビリテーションセンターでは、広範囲の地域にわたり、一般の公共職業能力開発施設で訓練を受けることが困難な重度障害者等に対して、その態様に配慮した訓練を実施する。

施設名	定員	訓 練 科	
		科数	訓練科名
県立高等技術専門校	92 人	8 科	
施設内			
南部校	30 人	2 科	オフィス事務科、木工実務科
美作校	10 人	1 科	販売流通科
民間委託（3校計）	52 人	5 科	CAD/CAM 科、精密加工科、実践能力習得訓練コース、知識・技能習得訓練コース、特別支援学校早期訓練コース

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター	80人	7科	機械製図科（機械 CAD コース）、電子機器科（電気・電子技術・CAD コース、組立・検査コース、資材管理コース）、システム設計科（システム設計・管理コース、IT ビジネスコース）、経理事務科（会計ビジネスコース）、OA事務科（OA ビジネスコース）、職業実務科（事務・販売・物流ワークコース、厨房・生活支援サービスワークコース）、職域開発科（オフィスワークコース、物流・組立ワークコース、サービスワークコース）
合計	172人	15科	

(6) 求職者支援訓練の対象者数等

- ・平成 29 年度においては、非正規労働者や自営廃業者などの雇用保険の基本手当を受けない者に対する雇用のセーフティネットとしての機能が果たせるよう、450 人程度に訓練機会を提供するため、訓練認定規模 540 人を上限とする。
- ・訓練内容としては、基礎的能力のみを習得する基礎コースも設定するが、基礎的能力から実践的能力までを一括して習得する実践コースを中心とし、その割合を基礎コース 40%、実践コース 60%とする。
- ・その際、成長分野、人材不足分野とされている分野・職種に重点を置くとともに、地域における産業の動向及び求人ニーズを踏まえたものとする。

コース別	訓練認定規模	受講者数
基礎コース (訓練認定規模の 40%程度)	210 人	10~20 人
実践コース (訓練認定規模の 60%程度)	330 人	
介護系	130 人	10~20 人
医療事務系	50 人	10~15 人
その他	150 人	10~15 人

- ・上記のうち、新規参入枠は次のとおりとする。

基礎コース	訓練認定規模の 20%
実践コース	訓練認定規模の 20%

- ・実践コースの全国共通分野（介護、医療事務）において、認定コースの定員数が認定上限値を下回った場合の余剰定員について、同一認定単位期間の「その他」分野への振替も可とする。
- ・認定コースの定員数が認定上限値を下回った場合の余剰定員及び中止になった訓練コース分の定員について、次期以降の認定単位期間の同コース・同分野の認定上限値を引き上げるために活用する。
- ・第4四半期においては、余剰定員の同一認定単位期間の基礎・実践コース間の振替についても可とする。
- ・認定単位期間
岡山県においては、四半期ごとに求職者支援訓練を認定する。
- ・求職者支援訓練の就職率の目標は雇用保険適用就職率とし、基礎コース55%、実践コース60%以上とする。

4 公的職業訓練の実施に当たり関係機関・団体が取り組むべき事項等

(1) 公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズを活用した周知・広報

平成28年11月30日に決定した公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズ「ハロートレーニング～急がば学べ～」について、関係機関等と連携の上、周知・広報に努め、公的職業訓練の認知度向上及びさらなる活用促進を図る。

(2) 職業訓練の実施に当たっての関係機関との連携

職業訓練を効果的に実施していくためには、関係行政機関はもとより、地域の訓練実施機関や労使団体等の幅広い理解・協力が不可欠であることから、岡山県地域訓練協議会の開催を通じ、地域の実情を踏まえた実効ある職業訓練を推進することとする。

岡山県地域訓練協議会の下に、岡山労働局・岡山県・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岡山支部によるワーキングチーム委員会を開催し、公共職業訓練と求職者支援訓練の訓練規模・分野及び実施時期を一体的に調整することで、適切な訓練機会の提供及び受講者の確保を図る。

(3) 公的職業訓練の受講生の能力及び適性に応じた公的職業訓練の実施

公的職業訓練におけるジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティングの着実な実施等に資するため、岡山県地域ジョブ・カード運営本部会議において、効果的な周知・啓発のあり方を検討し、関係機関を通じた周知を図る。

(4) 職業訓練受講者の就職支援

職業訓練受講者の就職支援においては、岡山労働局・ハローワーク、岡山県及び職業訓練実施機関が連携し、訓練受講者の状況について情報共有を図り、一層の就職支援に取り組む。

5 その他

岡山県内におけるハロートレーニング（公的職業訓練）の概要（別添）

平成29年10月5日 3(2)②について誤謬訂正

【別添】

岡山県内における ハロートレーニング（公的職業訓練）の概要

ハロートレーニング(公共職業訓練・求職者支援訓練)の全体像

離職者向け

公共職業訓練			求職者支援訓練
実施機関	岡山県(職業能力開発校) (施設内訓練)	岡山職業能力開発促進センター (ポリテクセンター岡山) (施設内訓練)	民間教育訓練機関 (岡山県が国の委託を受けて 実施する委託訓練)
対象	ハローワークの求職者 (主に雇用保険受給者)		民間教育訓練機関 (国:奨励金) (機構本部:認定)
実施期間	概ね3か月~1年(2年)		ハローワークの求職者 (主に雇用保険を受給できない方)
給付金	雇用保険法に基づく各種手当		2~6か月
特徴	○地域産業の人材ニーズに応じた多様な分野の基礎的な訓練を実施	○主に民間では実施をしていない「ものづくり」分野の高度な訓練を実施	職業訓練受講給付金
		○事務系・介護系・情報系等高額な設備を要しない訓練を実施	○[基礎コース] 社会人としての基礎的能力及び短時間で習得できる技能等を付与する訓練
		○専修学校・教育訓練企業・公益法人等の民間に委託して訓練を実施	○[実践コース] 就職希望職種における職務遂行のための実践的な技能等を付与する訓練

学卒者向け

学卒者訓練		
実施機関	岡山県(施設内訓練)	中国職業能力開発大学校(中国ポリテクカレッジ)(施設内訓練)
実施期間	1年又は2年	2年又は4年
特徴	高卒者等に対する基礎的な職業訓練を実施	[専門課程] 高卒者等に対する高度な職業訓練を実施(2年) [応用課程] 専門課程修了者等に対する高度で専門的かつ応用的な職業訓練を実施(2年)

障害者向け

障害者対象訓練		
実施機関	岡山県(施設内訓練)	民間教育訓練機関・企業等 (岡山県が国の委託を受けて実施する委託訓練等)
実施期間	6か月又は1年	国立吉備高原職業リハビリテーションセンター(施設内訓練)
特徴	1~3か月又は2年	1年又は2年
	障害者の能力、適性等に応じた職業訓練を実施	

在職者向け

在職者訓練		
実施機関	岡山県(施設内訓練)	ポリテクセンター岡山(施設内訓練)
実施期間	中国ポリテクカレッジ(施設内訓練)	
特徴	概ね2日~5日	
	在職労働者を対象に職業に必要な専門的な知識及び技能・技術の習得を目指して実施する短時間の職業訓練。 岡山県は地域企業や地場産業の訓練ニーズに対応した基礎的訓練を実施。 ポリテクセンター・ポリテクカレッジにおいては、他機関では実施困難なものづくり分野の高度な職業訓練を実施。	

岡山県内の公共職業能力開発施設(施設内訓練)

職業能力開発校

中卒・高卒者等、離職者及び在職者に対する職業訓練を実施

岡山県立北部高等技術専門学校

津山市川崎953 ☎0868-26-1125

岡山県立北部高等技術専門学校
美作校

美作市安蘇345 ☎0868-72-0453

岡山県立南部高等技術専門学校

倉敷市新田3241 ☎086-424-3311

中国職業能力開発大学校

- ・高卒者等に対する高度な職業訓練を実施(専門課程)
- ・専門課程修了者に対する高度で専門的かつ応用的な職業訓練を実施(応用課程)

中国ポリテクカレッジ

倉敷市玉島長尾1242-1 ☎086-526-0321

障害者職業能力開発校

障害者の能力、適性等に応じた職業訓練を実施

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

加賀郡吉備中央町吉川7520 ☎0866-56-9000

介護労働安定センター

介護労働講習(実務研修を含む)を年1回実施【職業講習】

介護労働安定センター
岡山支所

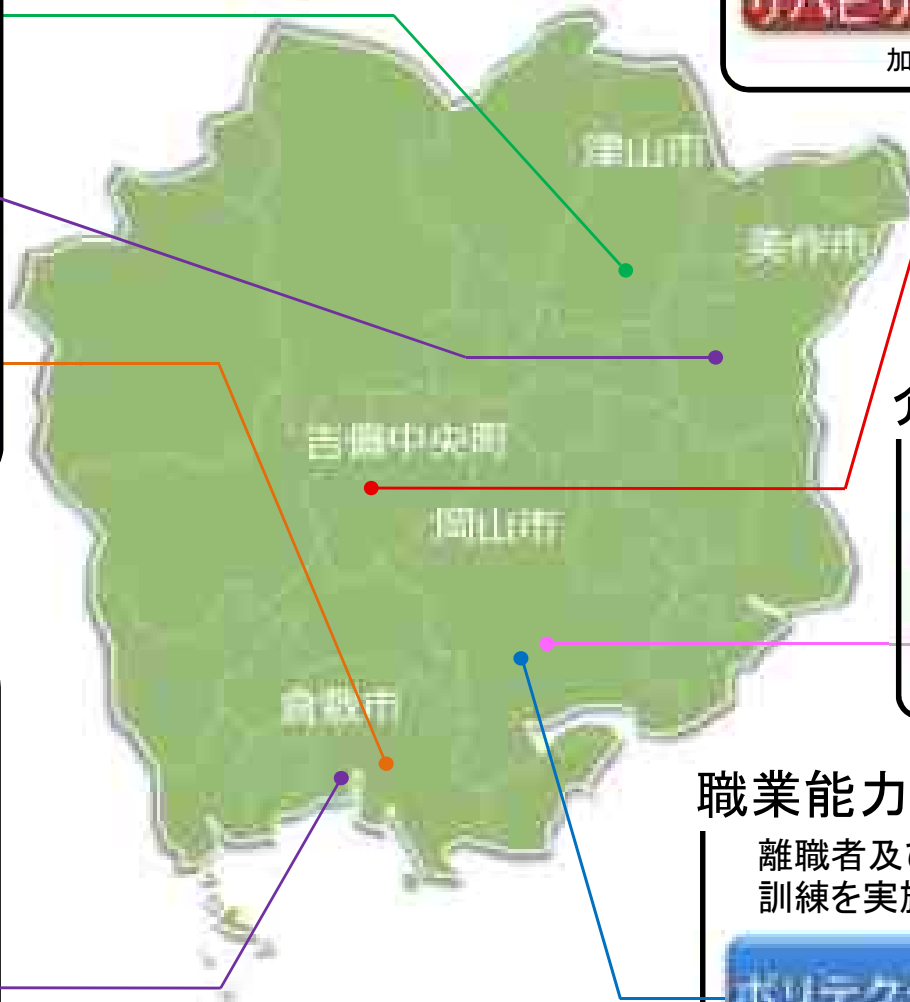
岡山市北区柳町1-1-1 ☎086-221-4565

職業能力開発促進センター

離職者及び在職者に対する短期間の職業訓練を実施

ポリテクセンター岡山

岡山市北区田中580 ☎086-241-0940



ハロートレーニング(公的職業訓練)実績1 【公共職業訓練】

※受講者数・定員は入校月の年度(平成28年度分は平成29年1月末現在[速報値])
 就職率は修了月の年度で就職数が確定した訓練科で算出

平成27年度 公共職業訓練		岡山県					岡山県(ア)アコースターコース				岡山県(イ)イコースターコース				岡山県(ロ)ロコースターコース			
		受講者数 (人)	受講定数 (人)	卒業 (人)	卒業率 (%)	就職率 (%)	受講者数 (人)	卒業 (人)	卒業率 (%)	就職率 (%)	受講者数 (人)	卒業 (人)	卒業率 (%)	就職率 (%)	受講者数 (人)	卒業 (人)	卒業率 (%)	就職率 (%)
修業科訓練	3,194	3,194	2,320	72.7%	-	498	521	96.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
うち県内訓練	595	571	310	51.4%	99.0%	494	499	94.0%	92.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	
うち県外訓練	1,494	1,420	2,010	70.6%	73.6%	44	40	100.0%	70.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	
学習者訓練	237	82	120	68.3%	96.6%	-	-	-	-	155	157	98.7%	79.0%	-	-	-	-	
専門課程	74	-	-	-	-	-	-	-	-	74	70	105.7%	96.2%	-	-	-	-	
応用課程	72	-	-	-	-	-	-	-	-	72	72	100.0%	100.0%	-	-	-	-	
専門課程応用型 デュアル訓練	9	-	-	-	-	-	-	-	-	9	15	60.0%	100.0%	-	-	-	-	
障害者対象訓練	102	22	92	23.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60	60	100.0%	52.0%	
うち県内訓練	96	16	40	40.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	60	60	100.0%	92.0%	
うち県外訓練	6	6	52	11.5%	83.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
在職者訓練	1,877	375	915	72.8%	-	764	940	81.5%	-	738	927	79.6%	-	-	-	-	-	
合 計	4,265	2,070	2,947	70.2%	-	1,222	1,461	83.2%	-	893	1,064	82.4%	-	60	60	100.0%	-	

平成28年度 公共職業訓練		岡山県					岡山県(ア)アコースターコース				岡山県(イ)イコースターコース				岡山県(ロ)ロコースターコース			
		受講者数 (人)	受講定数 (人)	卒業 (人)	卒業率 (%)	就職率 (%)	受講者数 (人)	卒業 (人)	卒業率 (%)	就職率 (%)	受講者数 (人)	卒業 (人)	卒業率 (%)	就職率 (%)	受講者数 (人)	卒業 (人)	卒業率 (%)	就職率 (%)
修業科訓練	1,573	1,573	1,389	88.3%	-	344	366	99.1%	96.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	
うち県内訓練	593	564	310	70.1%	-	344	366	99.1%	96.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	
うち県外訓練	1,064	1,064	1,350	70.0%	65.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
学習者訓練	225	71	120	59.2%	-	-	-	-	-	154	150	102.7%	100.0%	-	-	-	-	
専門課程	77	-	-	-	-	-	-	-	-	77	70	100.0%	100.0%	-	-	-	-	
応用課程	70	-	-	-	-	-	-	-	-	70	69	107.7%	100.0%	-	-	-	-	
専門課程応用型 デュアル訓練	7	-	-	-	-	-	-	-	-	7	15	46.7%	100.0%	-	-	-	-	
障害者対象訓練	78	15	86	17.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63	60	78.8%	89.1%	
うち県内訓練	74	11	40	27.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63	60	78.8%	89.1%	
うち県外訓練	4	4	46	8.7%	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
在職者訓練	2,044	371	915	72.0%	-	826	1,043	78.6%	-	863	1,100	77.9%	-	-	-	-	-	
合 計	3,919	1,689	2,283	73.9%	-	1,164	1,429	81.5%	-	1,007	1,250	80.6%	-	63	60	78.8%	-	

ハローレーニング(公的職業訓練)実績2 【求職者支援訓練】

平成27年度 求職者支援訓練		受講者数 (人)	開講率 (%)	充足率 (%)	就職率 (%)
岡山県内	基礎コース	41	42.9%	51.9%	50.9%
	実践コース	164	47.5%	55.2%	66.6%
	合計	205	46.3%	54.5%	63.1%

※受講者数・開講率・充足率はH27. 4. 1～H28. 3. 31開講分

※就職率はH27. 4. 1～H28. 3. 31終了の雇用保険適用就職率

平成28年度 求職者支援訓練		受講者数 (人)	開講率 (%)	充足率 (%)	就職率 (%)
岡山県内	基礎コース	39	85.7%	46.4%	-
	実践コース	230	84.6%	66.3%	78.2%
	合計	269	84.8%	62.4%	78.2%

※受講者数・開講率・充足率はH28. 4. 1～H29. 1. 31開講分

※就職率はH28. 4. 1～H28. 6. 30終了の雇用保険適用就職率 (H28. 1. 18 現在)

ハロートレーニング(公的職業訓練)一覧 1

	南部校	北部校	美作校	ポリテクセンター岡山	介護労働安定センター
離職者訓練(施設内)	総合左官科	エクステリア科	自動車工学科(学)	住宅リフォーム技術科	介護労働講習(実務者研修含む)
	造園施工管理科	木工科	自動車車体整備科(学)	電気設備技術科	
	塗装科	ケアサービス科		電気・通信施工技術科	
	アパレルビジネス科	O A 事務科		電気設備技術科(若)	
	環境設備工学科(学)	電気設備科(学)		C A D・N C 機械科	
	精密機械科(学)	木造建築科(学)		溶接技術科	
	溶接科(学)			機械加工技術科(若)	
			金属加工技術科(若)		
			生産管理技術科		
			I C T システムサポート科	中国ポリテクカレッジ	
学卒者訓練	環境設備工学科	電気設備科	自動車工学科		生産技術科
	精密機械科	木造建築科	自動車車体整備科		電気エネルギー制御科
	溶接科				電子情報技術科
					生産機械システム技術科
					生産電子情報システム技術科
				生産電気システム技術科	
障害者対象訓練	南部校	南部校 委託	美作校	国立吉備高原職業 リハビリテーションセンター	
	オフィス事務科	C A D / C A M 科(吉備NC)		機械C A D コース	
		精密加工科(吉備NC)		電気・電子技術・CADコース	
		早期訓練科		会計ビジネスコース	
		実践能力習得訓練科		O A ビジネスコース	
				システム設計・管理コース	
				I T ビジネスコース(全盲)	
木工実務科		販売流通科	事務・販売・物流ワークコース		
			厨房・生活支援サービスワークコース		
			オフィスワークコース		
			物流・組立ワークコース		
			サービスワークコース		

ハロートレーニング(公的職業訓練)一覧 2

職種別訓練(委託) 求職者支援訓練	南都校 委託	北都校 委託	東作校 委託	求職者支援訓練
介護・保育系	保育士養成科 介護福祉士養成科 介護スペシャリスト養成科 介護サービス科	介護スペシャリスト養成科 介護サービス科	介護サービス科	介護福祉士実務者研修科 介護福祉士実務者養成科 介護職員初任者養成科
医療介護事務系	医療事務科 医療事務科(デュアルシステム)	医療事務科	医療事務科	医療事務コンシェルジュ科 P C・医療事務・医師事務科 パソコンも学べる医療・調剤事務科
経理事務系	経理事務科 経理事務エキスパート科 経理スペシャリスト科(デュアルシステム)	経理事務科		OA・経理事務科 パソコン・簿記科
一般事務系	パソコンワーク初級科 パソコンワーク中級科 インテリアコーディネーター科 総務・経理事務科 CADオペレーター科	パソコンワーク初級科 パソコンワーク中級科 総務・経理事務科 IT CAD科 Webデザイン科	パソコンワーク初級科 パソコンワーク中級科 総務・経理事務科	ビジネス・パソコン基礎科 WE B事務基礎科 一から始めるビジネス・パソコン基礎科 初心者からはじめるパソコン基礎科 ビジネスパソコン科 短期で学ぶパソコン基礎科 パソコンスキル基礎科 未経験からのパソコン事務科
販売流通系	ネットショップ運営科 営業事務科 ファイナンシャルプランナー科 貿易事務・実務科 不動産ビジネス科 記簿家養成科	ネットショップ運営科		パソコンも学ぶ宅建・FPビジネス科 フードビジネス科 Web販促コミュニケーション科
その他				フラワー・カラーデザイナー養成科 トータルフラワーデザイナー養成科 ネイリスト養成科 設計アシスタント養成科 DTPクリエイター養成科

ハロートレーニング(公的職業訓練)一覧 3

在職者訓練	南部校	北部校	ポリテクセンター岡山	中国ポリテクカレッジ
建築系	設備工事 左官施工 建築塗装 鋼橋塗装	建築工事 C B 工事	建築計画・設計技術	
電気・電子系	電気工事	電気工事	有接点シーケンス技術 P L C 制御技術	電子回路設計 電気・電子測定 有接点シーケンス技術 P L C 制御技術 空気圧制御技術 電気系保全技術 マイコン制御技術 組込み関連技術
機械・金属系	アーク溶接	自動車点検	機械加工技術 N C 加工技術 機械測定技術 溶接加工技術 プレス加工技術	機械加工技術 N C 加工技術 機械測定技術 熱処理技術 機械保全
機械設計系			機械設計・製図・C A D 活用	機械設計・製図・C A D 活用
生産管理系			生産情報システム技術 生産管理・人材育成	生産情報システム技術 画像処理・信号処理技術
その他	洋裁			環境・省エネルギー技術

美作校